



### すてきな作品をお待ちしています!

郵便またはEメールで、投稿者氏名・住所・連絡先を書き添えて投稿してください。作品は未発表のもので、応募は一人1点とし、作品や氏名には必ずふりがなをお願いします。

★応募数が多い場合は選考をさせていただきます。(概ね50作品まで)

次回締切 1月27日必着 (掲載は3月号です。)(企画広報課)

みんなでつくるみんなのページ

## みんなで 575



老人会 旅行行きたし 足痛し  
 念願の 山登りうれし 岩たばこ  
 幸せや 第二成人 式迎え  
 百均の 物でしんぼう しています  
 菊の香の この日に逝きて 一周忌  
 上中の 恵比須さんより 福来たる  
 近づいた 期限切れの日 あと少し  
 新年に 願う新たに 一暦年  
 寝ていても 怒っていても 年は去る  
 足元の 幸みつけつつ 七十年  
 誕生日 孫にもらった 冬の服  
 会社から 解雇通告 明日我身  
 メタボ腹 毎朝歩く 湖岸道  
 時雨から 車の中の 喫茶店  
 湖面にも いつしか移る 秋の彩  
 文化祭 ご馳走になって 友と会え  
 月下美人 花の命の いとおしさ  
 クラス会 話の花も ご馳走に  
 今朝もまた パワースポットで 深呼吸  
 文化祭 踊る姿の しなやかさ  
 貧しくも 健康なれば 笑み浮ぶ  
 二番風呂 肩までつかり 大あくび  
 年賀状 枚数減りて 歳ふえる  
 なべかこみ 祖母のおもいで 語る孫  
 我額 種まかぬのに しみの花  
 電話鳴る 受話器持つと セールスカ  
 診察を 待つのが長くて 疲れ出る  
 メタボだと 知りつつ今日も 目が食べる  
 良い年で 明けて 九十の辰の年  
 お正月 おせちに願う 家内安全  
 万札束 どこに隠そか 年の暮れ  
 霧立ちの 杉山よぎる つがい鹿

小谷 ひで(高・高島)  
 細野紀代子(マ・白谷)  
 河原田 勝(今・岸脇)  
 河原田 勝(今・岸脇)  
 河原田 勝(今・岸脇)  
 落合 麻実(高・永田)  
 曾根ケイ子(新・饗庭)  
 石田 三造(新・深溝)  
 久米 良彦(新・太田)  
 池田よし枝(今・今津)  
 中河 仁子(今・今津)  
 前川 たつ(新・針江)  
 山本 京子(高・高島)  
 梅村 保次(安・四津川)  
 沢井 美代(朽・岩瀬)  
 丸岡亜希子(新・葦園)  
 前田 とみ(今・浜分)  
 中崎 徳子(朽・桑原)  
 斎藤 光江(安・今在家)  
 頃常 芳子(今・今津)  
 藤森みち子(朽・柏)  
 村田 ナミ(高・勝野)  
 上田幸次郎(マ・浦)  
 山本喜代治(安・長尾)  
 高岡ひじ江(マ・小荒路)  
 風林 み津(安・西万木)  
 寺尾 浩(マ・西浜)  
 寺尾 輝代(マ・西浜)  
 久保 俊明(高・拜戸)  
 土井登美雄(安・三尾里)  
 本城 和枝(新・太田)  
 上山 惟裕(高・城山台)  
 岸田 金子(安・田中)

欲深き 俺の願いは 初夢遠し  
 節約の 心構えが 何げなく  
 山紅葉 朝もや上り 鮮やかに  
 米寿まで 花や嵐も なつかしく  
 懐かしい 顔、顔、顔の 同窓会  
 反対と 賛成分ける 損か得  
 赤とんぼ 腕白達を 従えて  
 フクシパス 満員御礼 路地を行く  
 大根と 私の足の 勝負かな  
 枯れ葉みな 土に降りて 天青し  
 寒く成る 朝起きるのが つらいこと  
 紅葉狩り たまのお出かけ リフレッシュ  
 かど松に 願いを託す 幸あれと  
 秋晴れに 声はりあげて こだまきき  
 幸せは 苦楽を分かつ 妻がいて  
 老ゆるとは 諦めなりと 寺の鐘  
 自慢気に 携帯こなす 二歳半  
 月明かり ゆず湯に入りて 至福のとき  
 四方拝 指折り返し 歳数う  
 携帯に 気取って写る 孫一歳  
 年始 毎年思う 今年こそ  
 「江」観終え 無事越年に 感謝する  
 寄せ書で 祝う米寿 夢拡く  
 冬晴れや 清き流れの 光る川  
 北の風 高島しぐれ ほおつたう  
 孫たちと 閉むカニなべ 新春かな  
 鳩の 弾みをつけて もぐりけり  
 画面ごし 孫の笑顔に 癒される  
 湯豆腐の 湯気に揺られて 眼鏡とる  
 被災地に 親日の笑顔 ブータン王  
 初雪に とまどう紅葉 比良山景  
 世直しは 浪花維新に する男

寺田 義輝(マ・西浜)  
 早田 弘子(今・今津)  
 山本 節子(安・西万木)  
 福井 良(安・西万木)  
 桑 洋一(新・太田)  
 平井 真造(安・上吉賀)  
 西 美津子(高・鴨川)  
 八田 信子(高・高島)  
 曾根しづ江(マ・沢)  
 貴瀬 勝(新・安井川)  
 浅井きぬ象(高・武曾横山)  
 川本ヨシ子(朽・野尻)  
 木津 みね(高・拜戸)  
 森本 幸枝(今・梅原)  
 駒井 堅次(安・北船木)  
 西 晴明(高・鴨川平)  
 松本せつ子(マ・海津)  
 木津良太郎(高・永田)  
 松山八夜美(今・今津)  
 上原すみ江(新・太田)  
 高澤 芳枝(今・松陽台)  
 北坂 修(高・武曾横山)  
 墨友 光代(今・上弘部)  
 伊吹 忠義(マ・中庄)  
 川本 一男(安・北船木)  
 洞山平代江(今・南新保)  
 中内 保男(新・針江)  
 伊庭 健博(新・深溝)  
 井口 みよ(高・高島)  
 川端 昭子(高・畑)  
 高橋 久一(新・葦園)

## 国保年金あらかると

### 加入手続きをお忘れなく!

# 20歳になったら

# 「国民年金」



日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納める必要があります。国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで障害が残ったとき、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともありますので、「あの時...」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう。

加入の手続きは、保険年金課・各支所へお尋ねください。(20歳前に就職して厚生年金等に加入の方は、加入手続きは不要です。)なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方は、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など、保険料の支払い

を猶予する制度があります。保険年金課・各支所で、国民年金の加入手続きと併せて申請してください。

### 国民年金の給付は、3種類の基礎年金があります

老齢基礎年金  
65歳から生涯受けられます。

障害基礎年金  
病気やケガで障害の状態になった方が受けられます。

遺族基礎年金  
夫が亡くなったときに子のある妻、または子が受けられます。

### 老齢年金の

# 源泉徴収票が送付されます

### 大切に保管し、確定申告の際に、提出してください。

老齢年金は、所得税法上の雑所得として課税の対象です。そのため、老齢年金を受けている方には、1年間の年金の支払総額などを記載した「源泉徴収票」が1月下旬に日本年金機構から送付されますので、確定申告の際に提出してください。なお、障害年金・遺族年金は、課税対象外なので源泉徴収票は送付されません。



### 一日年金相談所

大津年金事務所では、「予約制による年金相談」を、次の日程で開催します。

日時 1月26日(木) 10時~16時  
場所 今津支所  
申込方法 予約専用電話番号にお電話ください。

【電話】大津年金事務所  
☎077-521-1489  
平日8時30分~17時

※この電話では予約以外のご用件はお受け出来ません。  
※予約受付は、定員になり次第、締め切りとなります。

☎(05)8137

あなたの店や事業の広告を出しませんか?

### 募集

■3月号締切 1月25日(水)  
■掲載料 10,000円/1枠(28mm×85mm)

### ホームページ

■2月掲載分締切 1月12日(木)  
■掲載料 1か月10,000円

みてねっと!  
「ウィークリーニュース」  
の最終画面に掲載主の社名表示付き!